



ほたる

◆建設的な生き方へのお手伝い (Just do it!)◆
(カウンセリングのことは当社までお問合せ下さい)
【今月の一冊】 日本人へ～国家と歴史篇
塩野七生 著 文春新書
ホームページ URL <http://www15.ocn.ne.jp/~prime21/>

発行日 2011年2月1日 Vol. 100
発行元 有限会社プライム・コーポレーション
代表取締役 渡邊 敏 徳
〒401-0015 山梨県大月市大月町花咲147 番地
TEL 0554-22-2810 FAX 0554-22-2859

真の幸せ

少し前までは「一億総中流」などと言われていましたが、今の日本の状態はどうでしょう。「格差社会」という言葉が違和感を持たないほどになってしまいました。

経済的にみても、社会的地位を得た人（勝ち組）と、低所得で社会の片隅に追いやりられ、不遇な状況になってしまう人（負け組）という差が色濃く出てきた状況があるように感じます。この両者の溝はますます深まっていくばかりですが、今の日本ではまだ飢餓や貧困で命を落とすことは少ないと思います。しかし、これからはわかりません。

世界を見てみれば、ヨーロッパをはじめエジプトや中東の国々では国民の不満が噴出しています。毎日の生活の中で、幸福感や満足感または充実感などというものは程遠いモヤモヤ感やイライラ感が長く続くことにより不満が怒りとなって表れています。

今の日本ではここ数十年デモ一つ起きない平和な時代です。そんなことをいいことに日本の政治にはあまりにも緊張感や切迫感がないように思うのです。イギリスの伝統的な考え方に、“気骨ある異端”という言葉があります。まさに今の日本にはそういった既成概念にとらわれない異端者が必要だと思えます。

私たちは、自分自身の「よりよい生き方」を考えてみる中で、経済的な欲求を高めていくことを目指さないと幸福感がないと思うのはなぜなのでしょう。それらは社会や他人の思惑によって、そうした欲求をもつように仕向けられている可能性が高いと思うのです。もう一步踏み込んだ見方をすると、経済的な支配者たちが巧妙に洗脳しているという可能性が高いのではないのでしょうか。「お金を稼ぐこと」、「年収を増やすこと」の裏返しに、「収入の多い人は幸せへの近道だ」、「負け組より勝ち組が幸せの証だ」、「競争に勝つことが幸せだ」といった考え方が私たちの心の中に刷り込まれているように思えてならないのです。だからといって、経済的な成功を求めることが間違いであるというものではありません。

しかし、ここ数年心理学を勉強する機会がある中で、この社会は心理誘導が知らず知らずのうちに行われていることを強く感じます。

「よりよい生き方」から一步踏み込んで、「真の幸せ」とはどういったものかを考える時期がきているように思います。

「ほたる」100号！

今から八年前に「ほたる」と名づけたこの会報も今月で100号となりました。

ほたるは水辺のコケや植物に小さな卵を産みます。卵の大きさは約0.5ミリで、メスが産む卵の数は500個から1000個にものぼります。一ヵ月後にふ化し、幼虫はすぐに川の中へ入り長い水中生活を始めます。幼虫は何度も脱皮を繰り返しながら成長し、次の年の春にさなぎになります。小さな卵から340日ほどたってあの美しい光を放ちながら夜空へ飛び立っていきます。

わたしたちプライム・コーポレーションと関わって頂ける方々と、心と心をつなぐ人間関係をゆっくりと手間をかけていくことを大切にしていきたいと考え、「ほたる」と命名しましたが、つい昨日のこのように思い出されます。命名当初の思いが、100号を刊行するにあたりこの期間を振り返ってみるよい機会に出来ればと思います。

また、私たちが行っている損害保険事業もここ数年で大きく様変わりし、保険会社の合併が相次ぎ、もともとの保険会社がどこだったのかわからなくなるような保険会社名や横文字になってしまいました。生命保険事業も含め、もっともっとお役に立てることはないかを模索しながらやっていけたらと考えています。

今後も「ほたる」が皆様のお役に立てる内容をたくさん掲載していけるように、日々努力し頑張っていけたらと思いますので引き続き宜しくお願いします。



★これからいろんなことに Challenge していきます！

- カウンセリング事業 (能力適正、バイオリズム)
- コーチング事業 (目標設定、自己実現)
- 研修事業 (特にコミュニケーションに関する研修)

